

ブリヂストンスポーツから登場した新提案のテニスボール

エヌエックスワン

NX1

その耐久性の高さを 清風高校テニス部の 練習コートでCheck!!

先月号で第一報をお伝えしたブリヂストンスポーツの新しいテニスボール「NX1」。その特徴として謳われている「耐久性の高さ」を確認するため、テニスクラシック・ブレイク編集部では早速、取材を行った。訪問先は、高校全国大会の常連校として名高い、大阪の清風高校テニス部。冬の寒風をものともせず選手たちの声や打球音がこだまするコートを訪ね、監督、選手たちに日頃の練習でボールに対して感じていること、そして「NX1」についての率直な感想を聞いてみた。



清風高校テニス部 富岡宏之監督

『NX1』のような耐久性の高いボールは今の時代に本当に必要だったボールではないかと思えます

劣化したボールはコートに収まらない……選手たちには日頃からなるべく試合球に近いボールで練習させたいと思っていました

今、清風高校テニス部としての部員数は、この時期はすでに3年生が引退したため、1、2年生の計14名で活動しています。

1日の練習時間は、平日は授業が終わった後、夕方6時から9時までの3時間。土・日も含めて、1週間のうちお休みは基本的にありません。1日当たり、1週間当たりの練習時間を考えると、おのずとボールの消耗も激しくなります。

通常、新しいボールをおろしてから次の新しいボールに替えるまでのサイクルは、大体10日から20日の間。交換の目安は、基本的には空気圧の低下やフェルトの摩耗状態を見て、「そろそろ……」と思ったタイミングで替えていきます。替える時は一部を替えるのではなく、全部を一度に替えます。一度に

約200個のボールを一気に替えますから、相当な数になりますね。今まで、練習で使うボールに対して感じていたことは、やはり、「より耐久性の高いボールがあれば……」ということ。本番の試合では当然「ニューボールを使いますから、選手たちには日頃の練習でも、なるべく試合球に近いしっかりしたフェルトの状態のボールで練習させたい」と常々思っていました。

新しいボールと劣化したボールの違いは、主にボールの「飛び」や「回転」に大きく表れますが、何より劣化したボールでは狙ったとおりにコートに収まらなくなってしまう。つまり、劣化したボールでいくら練習しても、ニューボールのようにコントロールできないため、せっかくの練習の成果が試合で発揮できないのです。

また、ボールの耐久性が高くなれば、当然、交換のサイクルも長くなりますから、経済的な面でも大きなメリットがありますね。

先月のおさらい 耐久性の高いフェルトを採用！ 初期の“鮮度”を長く維持しやすい「NX1」

1月25日に発売されたばかりのブリヂストンスポーツの新しいボール「NX1」は、優れた耐久性が持ち味。これまで、高い耐久性を備えた高品質なテニスボールとして、市場のスタンダード的な存在だった同社のテニスボール「TOUR PRO (ツアープロ)」と比べて、さらに耐久性の高いフェルトを採用し、長時間の使用に対しても毛羽立ちにくく、摩耗にくいボールになっているという。例えば、砂入り人工芝やクレーコートでは、ボールを打ち続けると芝や砂がフェルトに絡まってフェルトが毛羽立った状態になるが、これは「コロナ状」と呼ばれる。「NX1」は、その「コロナ状」になりにくいボールなのだ。その分、初期の状態が長続きしやすく、高い鮮度を保つため、より質の高いプレーができるというわけだ。

主に練習用ボールとして人気を博し、高いコストパフォーマンスを誇る「ツアープロ」に対して、実勢価格は少し上だが、高い耐久性でより質の高いプレーを長時間にわたって実現させてくれる「NX1」。今回の「NX1」の登場により、使用条件や環境に応じて有意義な選択肢が増えたといえるだろう。

ボールにとって厳しい条件のクレーコートでも「NX1」はフェルトの毛羽立ちが少なく耐久性の高さを感じます

新しい「NX1」を使い始めて1週間ほど経ちましたが、自身の印象は、特に練習球として適切なボールだと感じています。

おろした際の頃と比べて、見た目や、実際の打球感がほとんど変わらない。つまり耐久性に優れたボールだという印象は確かにありますね。フェルトの摩耗が少なく、ボールの飛びのよさもしっかりと維持されています。

今までの練習球と比べて、使い始めから1週間の時点でのいちばん大きな違いは、やはりフェルトの消耗があまりないということ。主にラリー練習でテストしてみたのですが、15分交代のローテーションで3時間くらい過ぎたところで、すでに大きな差が出ました。フェルトの毛羽立ちが全然違います。

打球感で比べてみても、最初に打った時の打球感に、比較的近い打



球感が維持されていると思います。ボールの劣化の度合いは、コートやサーフェスによっても違ってくると思います。清風高校の場合はクレーコートですが、クレーならではのテニスという、弾道の高い回転系のショットでラリーが長くなる傾向があり、ボールにとっても厳しい条件だと思えます。そんな条件下でもフェルトの摩耗が比較的少ないのは、やはり「NX1」が高い耐久性を持っていることを証明しているのではないかと思います。

「NX1」はITF公認球 テニスボールとしての高い品質と信頼の証である、ITF(国際テニス連盟)公認球。ブリヂストンのテニスボールとしては、多くの大会で公式使用球に指定されている「XT8」に続き、今回新登場の「NX1」もITFの公認を受けている。

テニス用品初! 「NX1」で「T-POINT」が貯まる!!

「NX1」のトピックは耐久性だけではない! ブリヂストンスポーツでは今回の「NX1」の発売にあたり、テニス用品メーカーとしては初めて「T-POINT」の提携サービスを開始。缶ごとシリアルナンバー入りカードが封入されており、「NX1」購入者は専用Webサイトから自身で申請することでTポイントが貯めることができるのだ。ポイント付与は、1缶(ボール4個)ごとに5ポイント。貯めたTポイントは、TSUTAYAやファミリーマート、ガストなど全国80社、約40,000店舗(2011年10月末現在)の店頭やインターネットサービスなどで利用することが可能。

特に、部活やサークルなどで一度に購入するボールの数も多くなるが、「NX1」ならば、ボール購入とともに貯まる「T-POINT」を、仲間たちのテニスライフに有効利用することもできるだろう。テニスフリークにはとってうれしいシステムだ。



T-POINTとは?
日本最大級の共通ポイントサービス。TSUTAYAをはじめ、ファミリーマートやENEOS、トールコーヒージャパン、ガスト、カメラのキタムラ、牛角、コンタクトのアイシティ、Yahoo!ショッピングなど生活に密着した幅広い分野で利用が可能。

ブリヂストン NX1 (エヌエックスワン)
プレッシャーボール、4個入り
素材:フェルト:ウール、合成繊維
コア:天然ゴム
原産国:タイ
価格:オープン価格

「NX1」を練習で使った清風高校テニス部員たちの声

長時間、安心して練習できる!
「今まで練習で使っていたボールと比べて、長時間使ってもフェルトの乱れが少なく、ショットの乱れも少ないと感じました。このボールだったら長時間、安心して練習ができそうです」(2年 ストローカー)

打球感が変わらず、しっかりとした手応えがある!
「得意なショットはフォアハンドのストロークで、スピードを重視してフラット気味に打ちます。フラットでコートに収めるのは難しいのですが、「NX1」はフラットでも安定したショットが打て、その一方でスピンのかけやすさ、とてもいいボールだと思いました。」

毛羽立ちが少なく、しっかり飛んでくれる!
「最初に打った時の第一印象は、打球の球質がとてもよく、狙ったところにしっかり飛んでくれるということ。1週間、使ってみての感想は、今まで練習で使っていたボールと比べて、毛羽立ちが全然違います。今までのボールは、練習試合(1日3試合)をやったら、かなり毛羽立ってきたのですが、このボール(「NX1」)はほとんど毛羽立ちません。毛羽立ってくると最初の飛びのよさが無くなっていくのですが、このボールはなかなか毛羽立たない分、しっかり飛んでくれます。最初のいい感じが長い時間、持続してくれるので、この



<全国大会常連の名門校> 清風高校テニス部
1978年、軟式テニス部から硬式テニス部へ移行と同時に創部。監督には富岡保雄氏が就任。1980年のインターハイ団体戦優勝を皮切りに、以後、現在まで32年間連続全国大会出場を誇る。団体戦、個人戦を含めて優勝多数。茶園鉄也、井藤祐一ら日本のトッププレーヤーを輩出し、一昨年の全日本ジュニアでは18歳以下シングルスで栗林聡真がみごと優勝を飾っている。